



パーリ学仏教文化学

Online ISSN : 2424-2233

Print ISSN : 0914-8604

資料トップ

巻号一覧

この資料について

検索

検索

閲覧

33 巻

0 号

最新号

選択された号の論文の6件中1～6を表示しています

メタデータをダウンロード

すべての抄録を表示する

|< < 1 > >|

タイ仏教寺院の布薩堂について

タイ国王室第一級寺院Wat Phoの布薩堂

田辺 和子

2019 年 33 巻 p. 1-20

発行日: 2019年

公開日: 2020/08/14

DOI https://doi.org/10.20769/jpbs.33.0_1

ジャーナル

オープンアクセス

▶ 抄録を表示する

The Uposatha hall is located at the center of the temple precincts of Theravāda Buddhism. Upasampadā, Pātimokkha reciting ceremony and other most important rites for monks are held there. In this report I would like to present my views on what the Uposatha hall is, through the investigation of the Uposatha hall in Wat Pho. The Chakri dynasty or the Bangkok dynasty became the sponsor of this temple from the days of King Rama I. So the Uposatha hall of Wat Pho was built with the clear intention of Chakri dynasty which may be thought out with the

[抄録全体を表示](#)

PDF形式でダウンロード (2293K)

パーリ文献中のsaddhādhimutta について

第一人者の伝承に基づく訳語の検討

古川 洋平

2019 年 33 巻 p. 21-38

発行日: 2019年

公開日: 2020/08/14

DOI https://doi.org/10.20769/jpbs.33.0_21

ジャーナル

オープンアクセス

▶ [抄録を表示する](#)

本論において、筆者は上座部仏教の中におけるŚ とA の定義、修道論中のŚ, saddhādhimutta 第一とされるヴァッカリとシガーラカの母の伝承の3点を通してsaddhādhimutta の訳語の考察を行う。パーリ聖典において、仏に対するŚ は修道の起点に位置しており、仏の教えを信じ（Ś を抱き）、Ś を教えの理解によって強化することが求められる。ヴァッカリとシガーラカの母の伝承の中で、彼等のŚ はŚ に続く修行を実践するには強力過ぎたとされている。また、後者の伝承では、adhinivīṭṭha（入れ込んだ）がA の言い換えとして使用される。これは他のものに目を向けないというA の特徴をよく表

[抄録全体を表示](#)

PDF形式でダウンロード (445K)

現代ミャンマーの宗教的ランドスケープをめぐる一考察

タイツに関する言説と実践の事例から

飯國 有佳子

2019 年 33 巻 p. 39-58

発行日: 2019年

公開日: 2020/08/14

DOI https://doi.org/10.20769/jpbs.33.0_39

ジャーナル

オープンアクセス

▶ [抄録を表示する](#)

Arguments regarding anthropological studies of religion in Myanmar have primarily focused on how to comprehend canonical Theravāda Buddhism and indigenous spiritual worship. In contrast with Spiro's dualistic argument, which regards Burmese Buddhism and spiritual worship as comprising independent religious fields, Brac de la Perrière does "not consider the spirit cult a religion unto itself, but as part of Burmese religion" and views "Burma's mainstream religion as a religious system that incorporates within the Buddhist framework

[抄録全体を表示](#)

PDF形式でダウンロード (1450K)

『六度集経』における「仁」と仏法

クサ・ジャータカの宝珠・王法・仏法

伊藤 千賀子

2019 年 33 巻 p. 59-77

発行日: 2019年

公開日: 2020/08/14

DOI https://doi.org/10.20769/jpbs.33.0_59

ジャーナル

オープンアクセス

▶ 抄録を表示する

Buddhism spread worldwide and established its status. However, its diffusion was difficult because Buddhist teachings were hard to understand. To solely read Buddhist teachings were not to understand Buddhism. Therefore, monks used illustrative examples such as fable to explain the essence of Buddhism. Some of them were the Buddhist tales called jātaṅk. When Buddhist monks they deliver sermons they used these tales to make it easier for people to understand. These tales bridged the gap between teachings and people. The synopsis of

[抄録全体を表示](#)

PDF形式でダウンロード (670K)

タイ国における第三の宗派的僧団

少数民族モンの僧団ラーマン・タンマユット (c. 1898~2003) の宗派的特徴について

和田 理寛

2019 年 33 巻 p. 79-111

発行日: 2019年

公開日: 2020/08/14

DOI https://doi.org/10.20769/jpbs.33.0_79

ジャーナル

オープンアクセス

▶ 抄録を表示する

ラーマン・タンマユット (ラーマンニャ・ダンマユッティカ) は, 19世紀末, タイ国のバンコク周辺で生まれた少数民族モンの僧団である。規模は比較的小さく, 2002年時点での所属僧院は27院である。この僧団の存在は, 現地タイ社会においてさえほとんど知られておらず, タイ国内外の学界もこれまで関心を示してこなかった。本稿は, このラーマン・タンマユットの成立から廃止までの経緯を明らかにするとともに, タイ国公認宗派との関係に注目することで, 同僧団が固有の宗派 (ニカーヤ) としての特徴を1世紀もの間, 維持してきたことを論じる。また同時に, この事例を通して, 宗派の創始, 所

[抄録全体を表示](#)

PDF形式でダウンロード (330K)

Contributions of Buddhism to Ancient Medical Science in Ancient India and Sri Lanka

T. G. Kulatunge

2019 年 33 巻 p. 113-127

発行日: 2019年

公開日: 2020/08/14

DOI https://doi.org/10.20769/jpbs.33.0_113

ジャーナル オープンアクセス

PDF形式でダウンロード (189K)

資料・記事を探す

資料を探す：資料タイトルから

資料を探す：分野から

資料を探す：発行機関から

記事を探す

ニュース&PR

お知らせ一覧

リリースノート

メンテナンス情報

イベント情報

J-STAGEニュース

特集コンテンツ

各種広報媒体

J-STAGEについて

J-STAGEの概要

各種サービス・機能

公開データ

利用規約・ポリシー

新規登載の申し込み

サポート

J-STAGE登載機関用コンテンツ

登載ガイドライン・マニュアル

閲覧者向けヘルプ

動作確認済みブラウザ

FAQ

お問い合わせ

サイトマップ